

## パキスタン

### 農業開発金融事業



本事業の受益農民と調達したトラクター

#### [ 借款概要 ]

承諾額/実行額	10,000百万円 / 9,993百万円
借款契約調印	1992年3月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1995年3月

#### [ 事業概要 ]

パキスタン農業開発銀行（ADBP）による小規模農民向け融資制度に対する資金協力を行うことにより、農業生産の拡大及び農民所得の向上を図るもの。

#### [ 評価結果 ]

本事業は、ADBPが1991～94年に一般信用事業制度を通じて小規模農家に供与する中長期貸付（総額61.5億ルピー、4,953件）の一部を対象として円借款を供与したものである。

対象事業はトラクター等農業機械の購入、小規模灌漑、その他酪農、林業、家内工業等からなり、借款資金により雇用されたコンサルタントが農民向けのマーケティング・営農指導等のサービスを提供した。

本評価において受益農民の一部（100件）をサンプルとしたインタビュー調査を行ったところ、本事業の実施により灌漑耕作面積は9.9エーカーから12.6エーカー（27%）、作付面積は20.8エーカーから25.7エーカー（23%）と増加、収穫量についても小麦（11%）、米（10%）、綿花（4%）等の増加があったとされ、農業生産の増加に寄与したことが窺える。

なお、ADBP全体として貸付金回収率の改善を図る必要がある一方、政府が世銀・IMFとの協議により作成した貧困削減戦略（PRSP）においては、ADBPの経営改善と機能強化により農民向け融資を拡充することが課題とされている。